

当院で細菌培養検査を受けられた方へ

当院では、『日本における菌血症由来のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) の遺伝子型による特徴の違い』についての研究に協力しております。この研究は、日本感染症学会第 1 回臨床研究促進助成を受け、長崎大学病院が中心となって、日本国内の多施設で行われる研究です。

【対象となる方】2019年4月1日から2020年3月31日までの間に当院で血液培養検査を受け、その検体からMRSAが分離された方が対象となります。

【研究の意義】MRSAは病院内だけでなく市中にも拡散しており、院内型MRSAと市中型MRSAは薬剤の効果や毒素型に違いがあるといわれていますが、日本国内での全国規模での調査は行われておりません。この研究によって、院内型MRSAと市中型MRSAの違いを明らかにすることができれば、遺伝子検査などの難しい検査をしなくとも、通常の検査でこの二種類を区別して、治療に役立てることができます。

【研究の方法】この研究は、厚生労働省の「疫学研究の倫理指針」を守り、倫理審査委員会の承認のうえ実施されます。患者さんが血液培養検査を受けた際に、分離されたMRSAや薬剤感受性に関するデータの集計、分析を行います。

【予想される利益と不利益】この研究では対象となる方に直接治療などを行うことはありません。過去の検査結果を用いた研究であり、本研究に参加することによる患者さんの利益はありません。不利益として個人情報の漏洩の危険性があります。ただし万が一個人情報漏洩した場合でも個人が特定されない形式でデータを管理します。

この研究で得られた結果は、学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、対象となる方が特定できないようにし、個人情報などプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。対象となる方が費用を負担することはありません。また、謝礼もありません。

【その他】この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、下記までご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。もし、お断りになられたとしても、治療などの点においてあなたの不利益になるようなことはありません。ご不明な点がありましたら下記にご連絡ください。

【問い合わせ先】医療機関名：石川県立中央病院
住所：石川県鞍月東2丁目1番地 電話：076-237-8211
責任者：診療部 呼吸器内科 西 耕一
担当者：医療技術部検査室（細菌検査）新川晶子